

**SUITA ESAKA ROTARY CLUB**
CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日/1990.2.27

事務所/〒564-0063

吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)

TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109

例会日/毎週火曜日 12:30~13:30

会長:西山俊明 幹事:新井性哲 会報委員長:延秀恵

2014年1月21日 第1119回例会(第1118号)

🌀 本日の例会 🌀

今週の歌 「日も風も星も」

卓話 「砂蒸し風呂」

成松重人 会員

「上級ライラ参加報告」

関西大学RAC

森井永実 さん

🌀 次回例会のお知らせ(1月28日) 🌀

クラブフォーラム

「会員増強について」

会員増強特別委員会

渡辺忠雄 委員長

前回〔1月14日〕例会記録

会長の時間 西山 会長

皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。「冬来たりなば、春遠からじ」という言葉があります。凍てつく寒さの中に、その根元では、つぎの芽生えがはじまっています。天地自然は四季を繰り返しながらも、生々發育を旨としていることがわかります。

今年はどうなる年になるのでしょうか。今年2014年甲午です。干支は十二支の12年周期と、十干の10年周期を組み合わせた60年周期があります。甲午はその31番目にあたり、干支における時代周期の折り返し点になります。過去の甲午と、折り返しの30年周期を調べてみれば、今年を見通すうえで参考になる示唆があります。効果がはっきりしない三本目の矢、中国、韓国及び北朝鮮問題など、やはり変化の激しい崩壊終盤の1年になるのではないのでしょうか。

1870年から1900年は、270年近く続いた江戸時代

出席報告

赤尾 委員

【1月14日】

在籍会員 34名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 29名(内出席規定適用免除者 7名)

ホームクラブ出席率 93.55%

12月3日のMUを含む出席率 96.30%

の常識が崩れ、近代化という新しい時代の明治維新を築いた「崩壊の30年」でした。1900年から1930年は日露戦争で、それまで後進国だった当時の日本が、先進国に追いついた時代。この時代は「繁栄の30年」でした。1930年から1960年は、それまでの常識が非常識になった戦争の時代で「破壊の30年」といえます。1960年から1990年までの30年間は、日本が高度成長し、ジャパン・アズ・ナンバーワンと言われた「繁栄の30年間」でした。このように、明治維新以降だけを見ても、日本は、30年の崩壊に続いて、30年の繁栄があり、干支の60年周期と類似しています。現在は、失われた10年が20年に延びたのではなく、「崩壊の30年」の24年目に入ったということになります。「破壊の30年」はまだ続きます。この周期性からすれば、日本は2020年ごろから「繁栄の30年」を迎えることとなります。2020年五輪が東京で開催されることが決まりました。前回の東京五輪(1964年)は「繁栄の30年」の入り口でした。2020年の東京五輪が決まったことで、2020年五輪というビジョンができ、日本の未来の姿が、少し見えてきたように思います。

関西大学RAC例会出席担当

1月25日(土)

第2660地区北ゾーン合同例会

R I 日本事務局より「手続要覧2013年《日本語版》」
(@ \$ 8.00) 注文受付の案内が参りました。購入
希望者は名簿回覧しますのでご記入ください。

第2回クラブ研修リーダーセミナーのご案内

日時：2月8日(土) 9:30~12:00

場所：大阪YMCA会館2Fホール

水谷ロータリー情報委員長よりしくお願いいたします。

第2回クラブ国際奉仕委員長会議のご案内

日時：2月8日(土) 14:30~16:30

場所：大阪YMCA会館2Fホール

水谷国際奉仕委員長及び成松次年度奉仕活動委員長よりしくお願いいたします。

地区ロータリー財団補助金管理セミナーのご案内

日時：2月15日(土) 14:00~17:00

場所：大阪YMCA会館2Fホール

金馬会長エレクト、木元会長ノミニ、成松奉仕活動委員長よりしくお願いいたします。

ロータリー財団より、成松会員、新井の2名にポール・ハリス・フェロー(寄付金累計\$1,000)の認証状とピンが届きました。

ニコニコ箱

延 会 員 あけましておめでとうございます。
芳 賀 会 員 新年おめでとう。
橋 本 会 員 本年も宜しくお願いいたします。
今 村 会 員 本年もよろしくお願い致します。
木 元 会 員 明けましておめでとうございます。
北 山 会 員 本年も宜しく。
水 谷 会 員 新年おめでとう。
長 島 会 員 明けましておめでとうございます。
西 本 会 員 明けましておめでとうございます。
西 村 会 員 あけましておめでとうございます。
西 山 会 員 本年もよろしくお願い申し上げます。
庄 瀬 会 員 今年もよろしくお願い致します。
田中(弘)会員 おめでとうございます。
田中(茂)会員 おめでとうございます。
寺 井 会 員 今年もよろしく!
飛 田 会 員 本年もよろしく。
山 崎 会 員 今年もよろしく。
八 橋 会 員 新年おめでとう。本年もよろしく。

本日分 111,000円

累 計 699,000円

卓 話

「安岡正篤先生の話」

長 島 寛 会 員

明けましておめでとうございます。

安岡正篤先生は一介の無位無冠の東洋思想の学者
であります。戦後は全国師友協会を組織されて、
政財界の指導者をはじめ、多くの人々が人生の師と
仰いだ方です。皆さんは「平成」という元号
は誰が考案されたかご存じでしょうか。昭和64年1
月7日当時の小淵官房長官から新しい元号が発表さ
れましたが、新元号の考案者の名前は公表されな
かったため新聞記者の取材の矛先はあらゆる所へ向
い次第に対象が狭められていきました。安岡先生本
人は固く口を閉ざされたままでしたが、さまざまな
状況証拠から考案者は安岡先生で間違いのないとい
われています。ちなみに「平成」は中国の史書などに
ある言葉で「内平にして、外成る」からとられてい
ます。

本日の卓話では安岡先生の教えについてまでお話
をする時間はありませんが、先生についてのエピソード

などを交えて紹介したいとおもいます。先生は
明治31年に大阪で生まれ、昭和58年に逝去されてい
ますが幼少から父上や春日神社の神官から漢学、漢
詩を学び、四書の素読をされて学校の成績は抜群で
ありました。小学校の担任の先生が休まれたときは
代講を他の先生に依頼されずに、生徒である安岡先
生に命じられたのですが、担任の先生より教え方が
ずっと上手でした。また、四条畷中学でも秀才であ
りましたが剣道にも打ち込み、幕末に白刃の下をく
ぐり抜けてきた北辰一刀流の師範の教えを受け、5
年生のときは主将になって全関西中学校剣道大会で
優勝されています。先生は大正8年東大政治学科に
入学し、この頃から数々の文章を雑誌に寄稿し、そ
の論文は東大教授のものと間違えられるほどであり
ました。東大在学中は東洋思想の研究に没頭し、
「王陽明研究」は東大卒業とともに出版され一躍注
目を集めました。東大卒業後は文部省へ入られまし
たが6カ月で退官され、研究に打ち込まれました。

先生の評価が高まるにつれて、いろいろな人物と
の出会いがはじまりある日、日本海海戦で戦艦浅間
の艦長として活躍した八代六郎・海軍大将の自宅に
招かれて酒席になりました。海軍きっての読書家と
言われる八代將軍はとうとうと自説を展開し、遠慮
なしに君の意見を聞かせてくれと言われましたが、
將軍は63才で先生はまだ大学を出て3年の青年学徒
であります。しかし先生は臆することなく反論し、

議論は尽きることがありませんでした。

先生が便所に立ち部屋へ戻るとき將軍夫人が心配そうに廊下に立っておられ、「申し訳ないのですが、時間も夜半をまわりました。主人も若くはありませんし、今夜はこのくらいにしていただけませんか」と言われました。聞けば既に五升は空けていました。これは飲み過ぎたとおもい將軍に暇乞いをしました。將軍は「一週間後にまた会おう。それまでによく考えてみて、もしワシが間違っていたら、いさぎよく貴公の弟子になる」と言われました。それから一週間後、安岡家の玄関に紋付羽織袴の老人が現れました。將軍は先生の前に手をつき「今日からあなたの弟子になります」と言われました。先生は困って、あれは酒の上での話と断られましたが、押し問答があり、將軍はこの日以降37才年下の先生に対して師弟の礼をとり、宴席でも先生の上座には決して座ろうとはされませんでした。

安岡先生は戦争に反対されて満州や朝鮮での軍部の統治手法にも異議を申し立てておられましたが、ついに終戦にいたりました。終戦の詔書については、時の内閣から相談を受けられて原稿を推敲されました。内容は二転三転しましたが、玉音放送の「万世ノ為ニ太平ヲ開カムト欲ス」は先生の加筆であります。この終戦詔書の作成についてはいろいろな経緯がありましたが、先生は口を固く閉ざしてしまいました。詔書は一度宣布されればもはや天皇のお言葉であり、起草の当事者がとやかく言うべきものではないという信念からであります。またこの終戦詔書のことを知っておられた昭和天皇は、後に園遊会で安岡先生に会われたとき「安岡、終戦のときは苦労をかけたね」と、お言葉をかけておられます。

戦後に安岡先生によってつくられた全国師友協会のスローガンは「一灯隅を照らし、万灯国を照らす」でした。

安岡先生は戦後の歴代宰相の指導をされてきましたが、吉田茂首相は連合国のGHQとの折衝、過激な労働運動、インフレーション、サンフランシスコ条約などの多難な状況の中で日本を国際社会へ復帰させましたが、そのような状況下、安岡先生をしばしば首相官邸へ呼んだり大磯の私邸に呼んだりしています。吉田首相は先生よりも20才も年上ですが安岡先生のことを「老師」と呼んで折に触れて意見を聞いています。岸内閣が発足した時は、首相就任早々に安岡先生を私邸まで呼び、内外情勢の分析と新内閣が果たす使命などを検討しています。また、日米安保条約の改訂を進める中で、精神的な支えにられたのは安岡先生であります。池田首相も政治

哲学などについて安岡先生の指導を受けていますが、池田派の「宏池会」を命名されたのは先生であります。佐藤首相の場合は、最大の大仕事になった沖縄返還交渉で安岡先生が支援されました。相手のニクソン大統領とは安岡先生も旧知の間柄であり、佐藤首相は先生の指導を受けながら交渉に当たりました。また、昭和43年の新宮殿落成式における総理大臣祝辞の草稿を安岡先生に依頼されました。そして、佐藤首相の在任中、21回にもおよんだ全ての施政方針演説、所信表明演説の原稿に先生が目を通されました。その他にも田中角栄、大平正芳、福田赳夫、中曾根康弘などの歴代各首相も安岡先生に師事されました。

安岡先生のことは中国でも戦前からよく知られており、中国の指導者からも尊敬を受けていました。戦後の連合国が作成した戦犯リストには先生の名前が最初は入っていましたが、中国の蒋介石総統が強く反対してリストから削除されました。また戦後の韓国で最初の製鉄所が建設されたときは先生が日本の業界との仲介をして支援をされています。

先生は毎年最初の会合では干支の話をするのが常でありました。平成26年の干支は甲午であります。先生の説明によりますと「甲は殻を脱いで新たな芽が出始める年」であり、午の字は中国の史書などによりますと「陰気が下より上がり、陽と相逆らう」となります。即ち、陽である旧来の勢力が既に極に達し、反面これに対する反対勢力に突き上げをくう形となります。これを私なりに解釈しますと日本が陽であり、下から上がってくる中国や韓国の陰とせめぎ合うこととなります。

今、安岡先生がご健在であれば、この日本をどのように導かれるでしょうか。誠に残念であります。

安岡先生は求められれば出ていき、請われれば答えるというように、自分はあまり表に出ず終世陰の世話役に徹し指南番・知恵袋として国の方向が間違わないよう心してこられました。昭和58年12月13日心不全のため息を引き取られました。葬儀では天皇陛下から祭葬料がご下賜され政財界、官界の首脳が参列されました。また、台湾、韓国からも政府を代表して高官が参列されました。ちなみに、葬儀委員長は岸信介氏、葬儀副委員長は稲山嘉寛氏などでした。

今回の参考図書

「宰相の指導者 哲人安岡正篤」 神渡良平著